

第4回集中スクール in 東京(8/4~7)

イベントの構想も本格的に



下村文部科学大臣との懇談



2011. 3. 11

皇太子ご夫妻をお招きしての 取組発表会





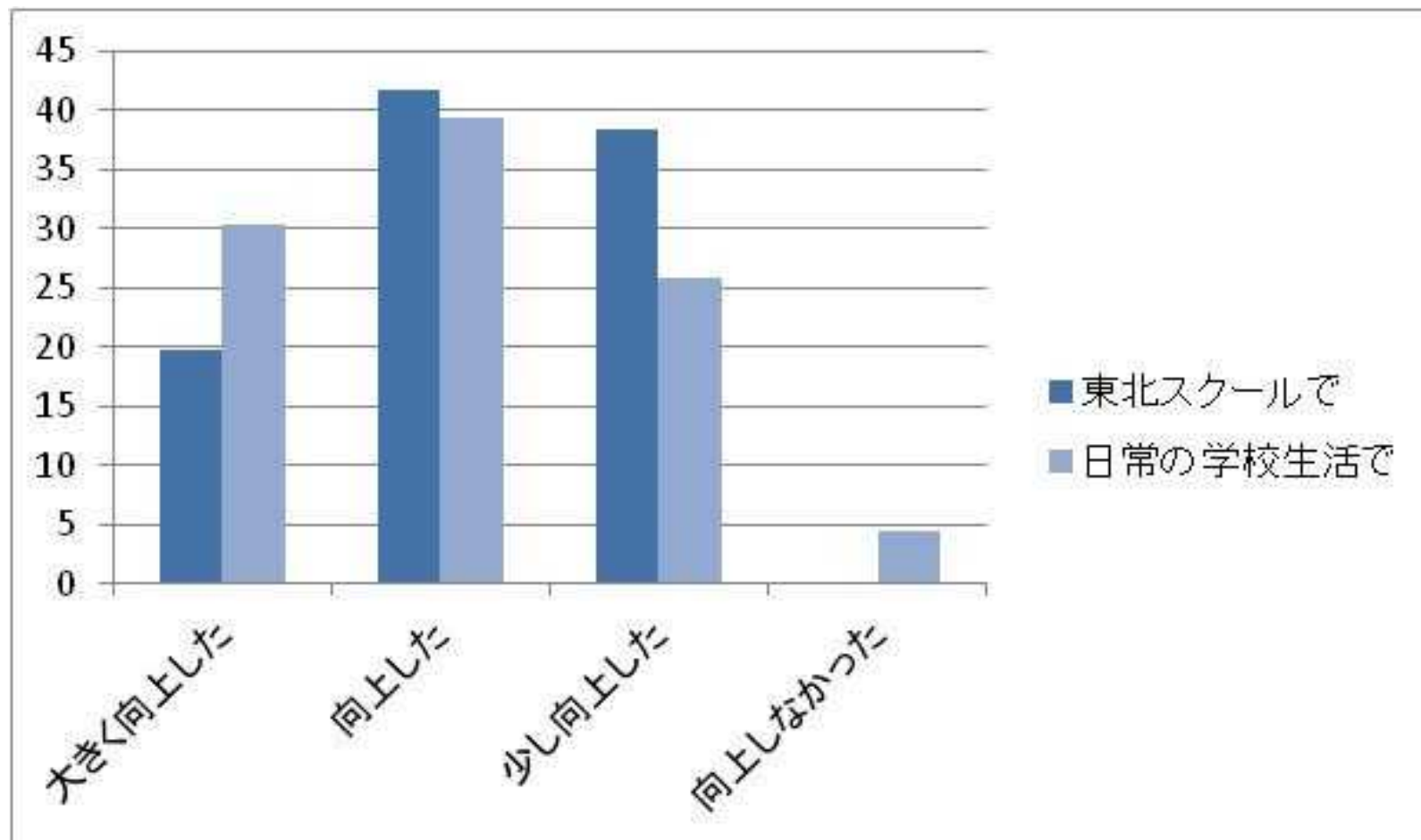
皇太子ご夫妻との接見

協力者・企業への協力依頼



第3回スクール(2013/3/26): 「主体性」に関する生徒自己評価

%



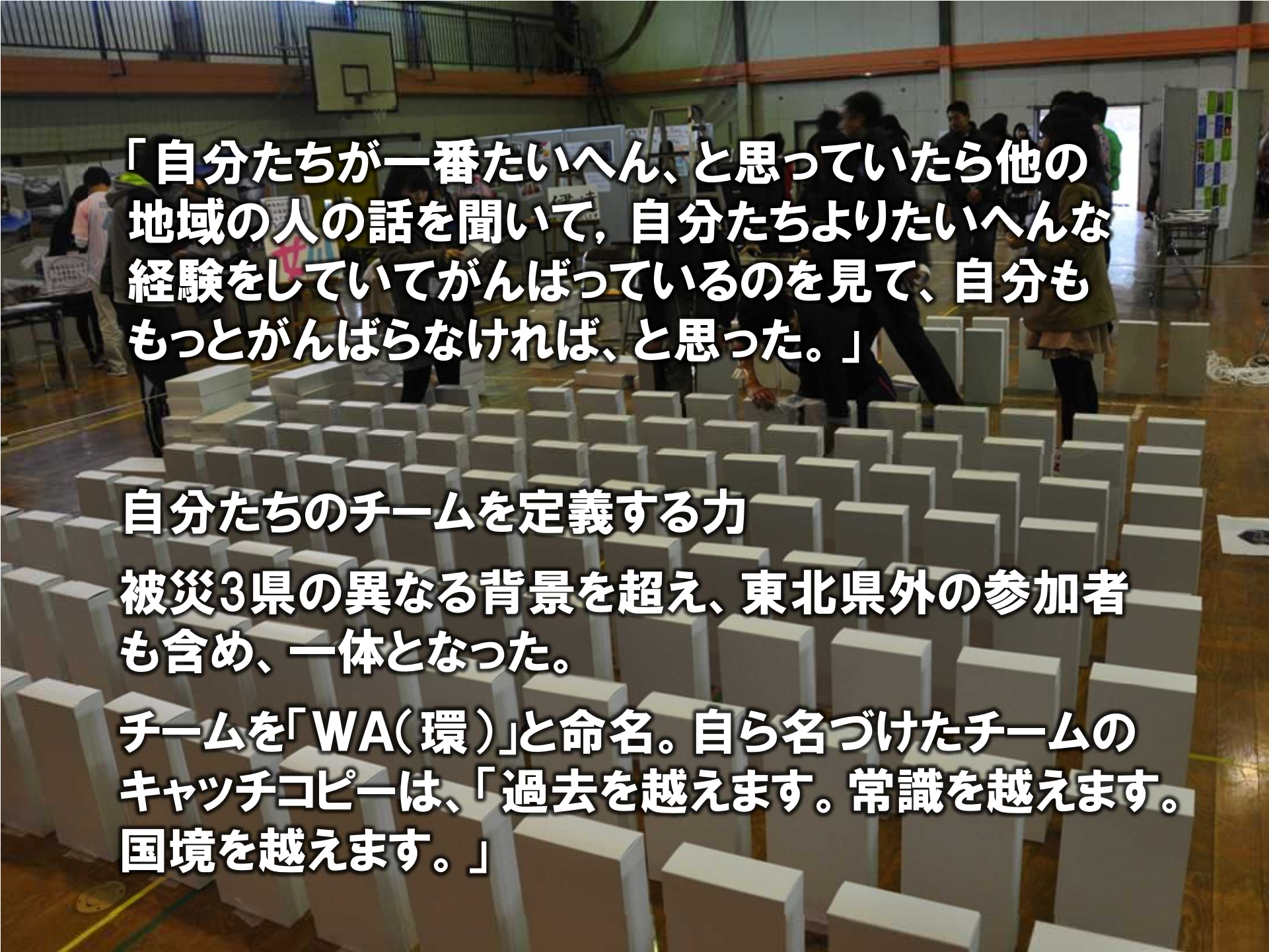
東北スクールで…

- 「津波にのまれた過去を乗り越えて、この体験を情報としてみんなに話し、それに前向きに考えて行動することができた」

- 「自分で疑問点を探して、質問することができた」

日常の学校で…

- 「前は気の強い友達がいいたらその人に話を合わせていたけれど、今は自分の思っていることを伝えられるようになった」



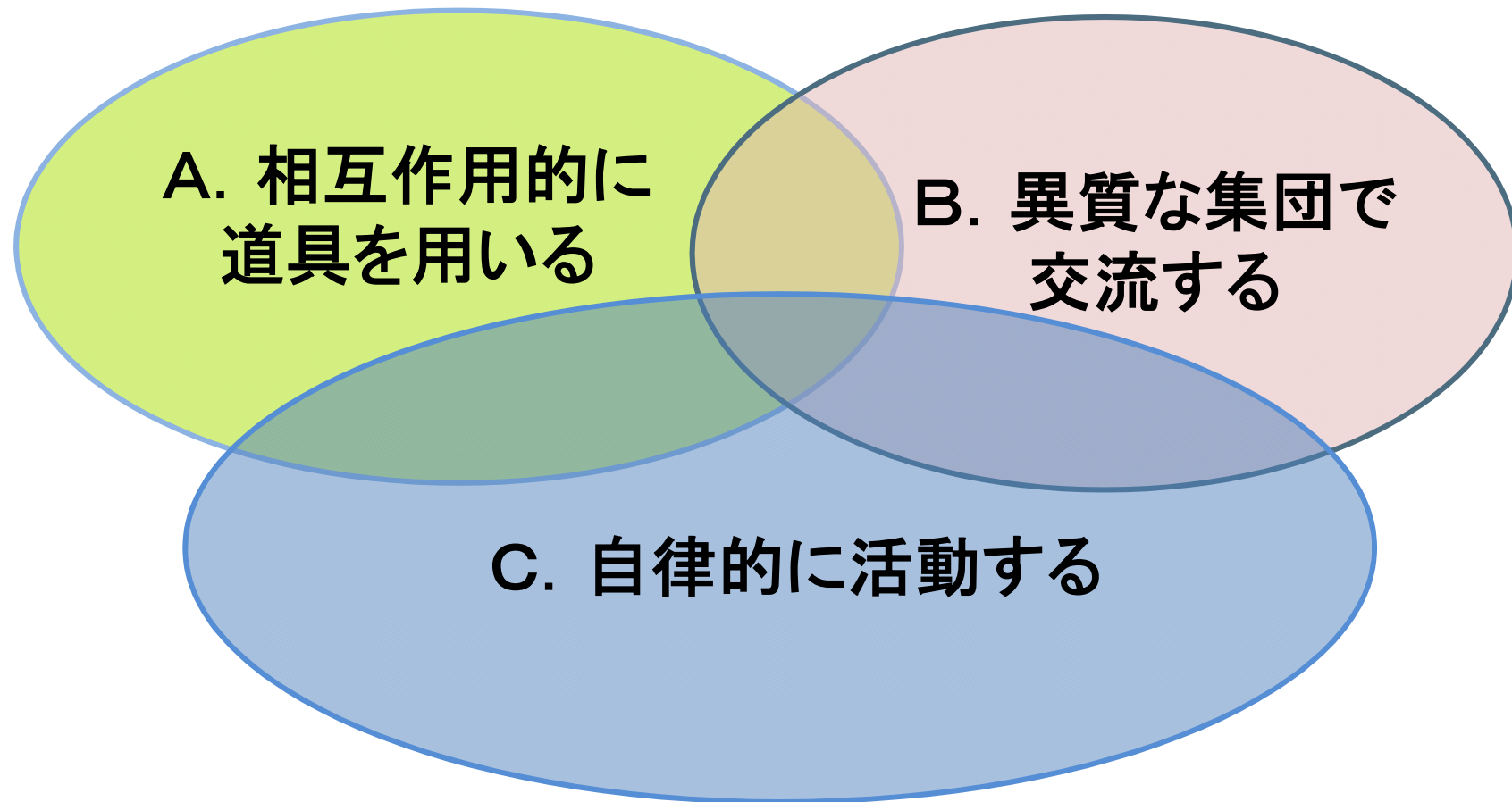
「自分たちが一番たいへん、と思っていたら他の地域の人の話を聞いて、自分たちよりたいへんな経験をしていてがんばっているのを見て、自分ももっとがんばらなければ、と思った。」

自分たちのチームを定義する力

被災3県の異なる背景を超え、東北県外の参加者も含め、一体となった。

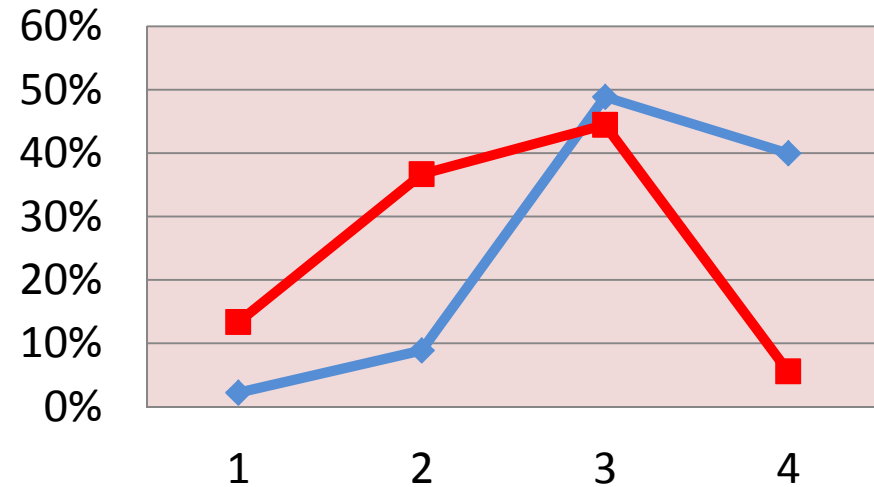
チームを「WA(環)」と命名。自ら名づけたチームのキャッチコピーは、「過去を越えます。常識を越えます。国境を越えます。」

持久力とOECDキーコンピテンシー

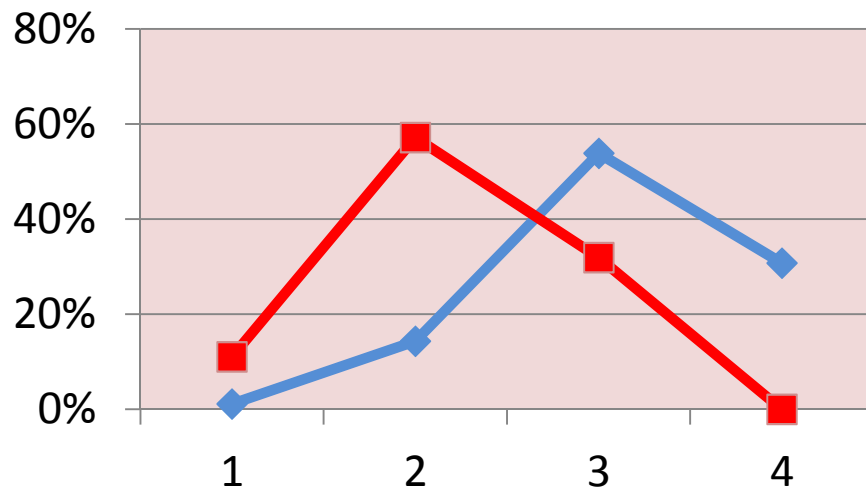




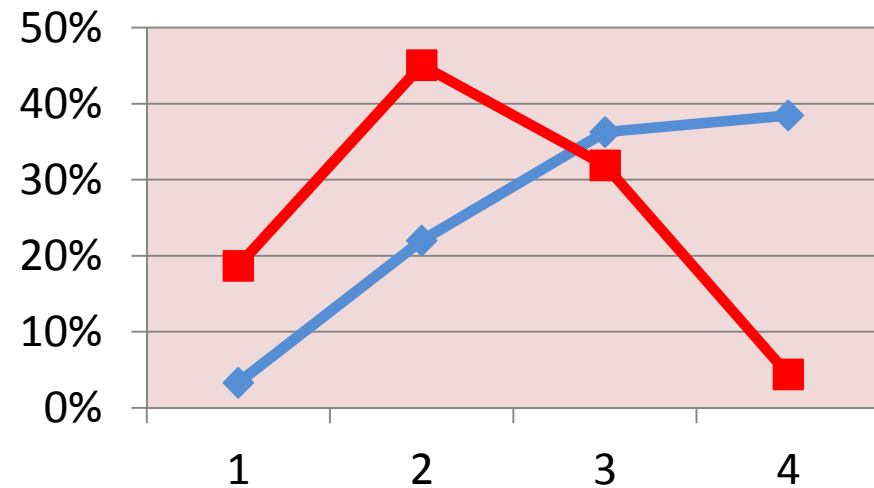
A1. 言葉(日本語、外国語に限らず)、シンボル、テキストを使いこなす力



A2. 知識や情報を使いこなす能力

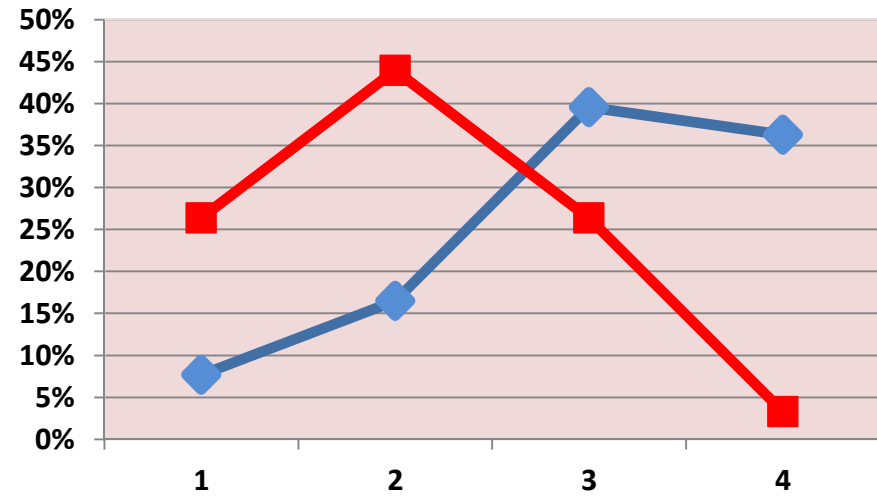


A3. 技術(メールやインターネット等)を使いこなす能力

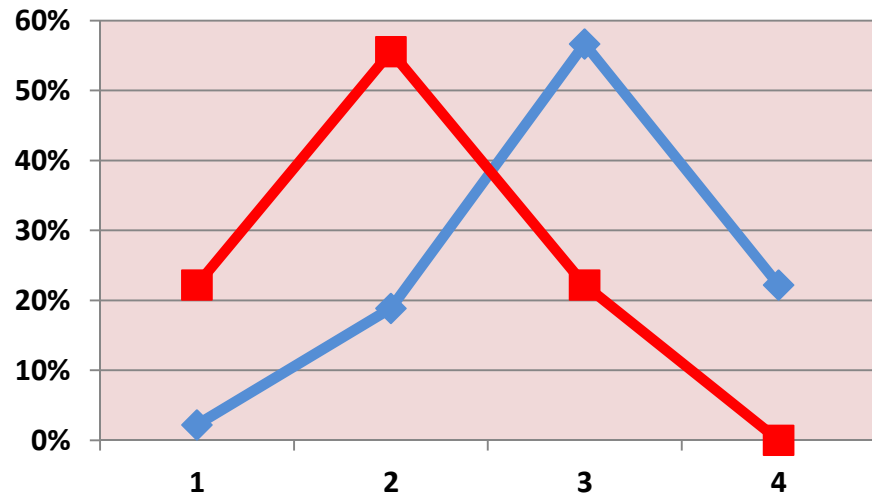




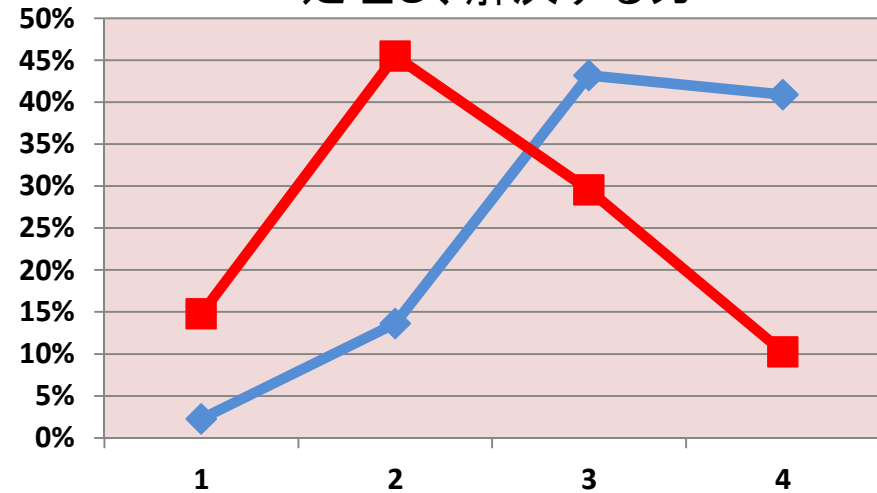
B1. 他人と良い関係を作る力



B2. 協力する、チームで働く力

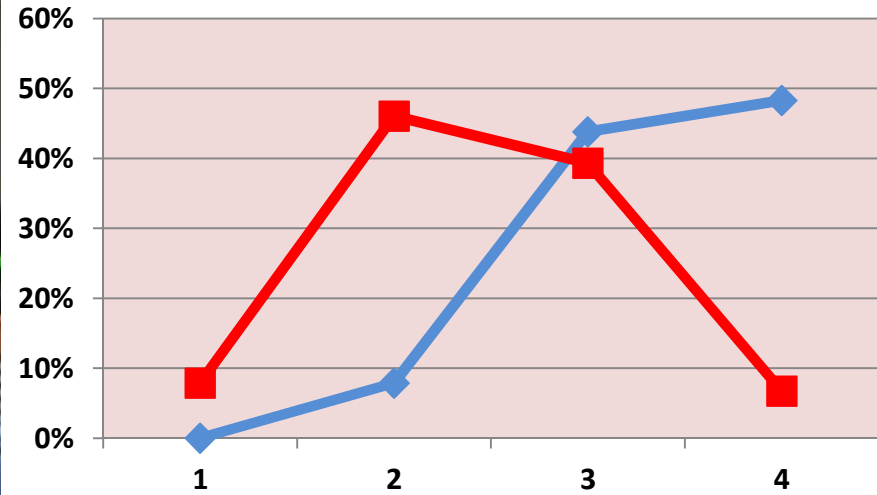


B3. 意見など異なる相手との争いを処理し、解決する力

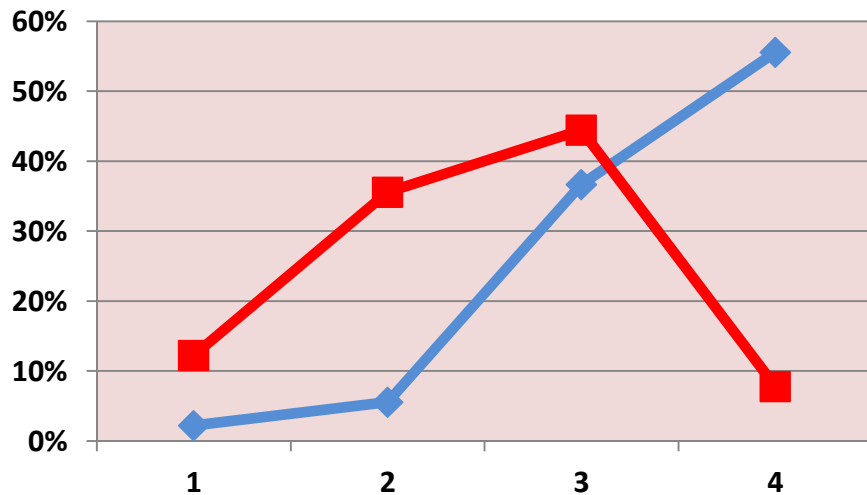




C1. 大きな展望の中で活動する能力



C2. 人生設計や個人的プロジェクトを設計し実行する力



C3. 自分の権利、利害、限界やニーズを相手に伝える力

